

大野 秀敏： 本当に便利な公共交通をめざして ～ スーパーバス構想 ～

(2012年度・第9回 アキバテクノクラブ・オープンセミナー :アキバ発まちづくりシリーズ)
主催 アキバテクノクラブ(ATC) 共催 株式会社アバンアソシエイツ 協力 ダイビル株式会社

本オープンセミナーでは、縮小社会における都市構造のあるべき姿を提唱されている、東京大学大学院新領域創成科学研究科教授の大野秀敏氏をお招きし、自動車分担率の高まりによる公共交通の衰退、移動手段の限られる高齢者の増加、公共財源の制約といった、地方都市交通政策の課題解決に向け、公共交通を通じた都市構造の再編へとつながる、「スーパーバス構想」についてお話をいただきます。また、本構想につながる、次世代低炭素バスの富山県高岡市を舞台とする実証プロジェクトについても、合わせて紹介いたします。

- 【日時】** 2012年11月29日(木) 17:00～20:00 (開場 16:30)
【場所】 秋葉原ダイビル5階 カンファレンスフロア 5C 会議室 / 産学交流ゾーン(懇親会)
【参加料】 無料 (懇親会:1000円)

- 【プログラム】** ■ 講演 17:00～18:00
《講演者》
大野 秀敏氏 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)
《講演テーマ》
本当に便利な公共交通をめざして ～スーパーバス構想～
- 質疑応答 18:00～18:30
- 懇親会 18:30～20:00

【講演者 御紹介】

大野 秀敏 (おおの ひでとし)
東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授



1975年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了、97年工学博士(東京大学)、76～83年楨総合計画事務所、83～88年東京大学助手、88年東京大学助教授(大学院工学系研究科建築学専攻)、98年デルフト工科大学客員研究員、99年より現職。著作や寄稿には「faibercity/東京2050」(雑誌『JA』2006年秋号特集)、『シュリンキングニッポン』(鹿島出版会、2008年)など。建築作品はNBK関工園 事務棟・ホール棟、茨城県営松代アパート、YKK滑川寮、旧門司税関改修、東京大学数物連携宇宙研究機構棟、鶴飼い大橋など。作品でJIA新人賞、日本建築学会作品選奨、ベルカ賞、BCS賞、日本建築学会賞などを受賞。

【お申込み】

下記 URL よりご登録をお願いいたします

<https://fofa.jp/sangaku/a.p/101/>

